

災害ボランティア 普通救命講習会開催

ボルファートとやま 4階「瑪瑙」
平成18年11月28日(火)午後1時30分～

労福協災害ボランティア活動の一環として、普通救命講習を平成18年11月28日(火)13:30～16:30【3時間コース】ボルファート4階「瑪瑙」において開催しました。富山消防署救急救命士2名による講習は、救急車が現場に到着するまでの時間でできる技術を身につけることを目的としています。心肺蘇生法とAEDの装着方法は緊急を要するので、冷静な判断と行動がいかに大事かよくわかりました。講習でも慌ててしまうのに緊急時はなかなか難しいなあと思いました。講習参加者24名全員に普通救命修了証が交付されました。皆さんとても真剣に受講されていました。





- 応急手当の重要性
- 救命に必要な応急手当
- 心肺蘇生法（基本的心肺蘇生法）
 - ① 意識の確認、通報、気道確保要領
 - ② 呼気吹き込み人口呼吸法
 - ③ 循環サインと心臓マッサージ要領
 - ④ シナリオに対応した心肺蘇生法
- 止血法（出血があったら！）
 - ① 直接圧迫止血法
 - ② 止血帯法
- 異物除去法（のどに物がつまったら！）